

どうきょう すぐわくプログラム 活動報告書

幼稚園・学校番号	1534416
施設名（園名等）	尾山台ナザレン幼稚園

1. 活動のテーマ

<テーマ> 染色

<テーマの設定理由>

自然豊かな園庭の草花や身近な素材を使った「染色」をテーマとする。色水遊びや絵の具の染め遊びを通して、色の変化の面白さを経験していることから、染色を通して草花の種類や、染色する素材による色の変化に興味を持ち、さらに深められると考えた。

2. 活動スケジュール

9月 ① 染める素材（綿、麻、絹、毛）を知る

② 下地つくり、媒染について知る

③ たまねぎ染め

10月 ④ さくら染め

⑤ かき染め

⑥ どんぐり染め

3. 探究活動の実践

<準備したもの>

鍋、IH調理器、ボウル、ザル、バケツ、ゴム手袋、計量カップ、計量スプーン、おたま、トング、ミニ輪ゴム、洗濯ばさみ、絞り板、ビー玉、タオル干し、ハンガー、豆乳、石灰、焼きみょうばん

毛糸、羊毛、シルクの布、麻布、綿の布

本「かんたん 染めもの」

<活動の内容>

9月 ① 染める素材（綿・麻・絹・毛）を知る



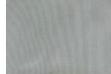
実際に素材に触って、感触を確かめながら研究しました。



めん（コットン）



あさ（リネン）



きぬ（シルク）



け（ウール）



ようもう



けいと



めん・あさ・きぬのちがいをけんさゅうしました!!

めん：おはな あさ：しまくのくさ きぬ：かいこのまゆ
どうぶつからできるときには たんぱくいつがある。
でも、しくぶつからできるときには たんぱくしつかれない!!!
⇒ しくぶつからできるときには (めん・あさ) に
どうにゅうの たんぱくしつを ふくませよう!! (これが、どうにゅうしたじ)



10分⁰ご



どうにゅうにぬのをひたして
ちふんかんもみもせ…

ぎゅうとしごって そのまま
います



どこに
まちがひ

じゅんび② (ばいせん)



(ばいせんにば
みょうばんを
つかってよ)



ごいでぶくろをして
ぬのをもみもせ…
ぬのにばいせんえきを
しっかりしみこませよう♪

② 素材によって、豆乳による下地つくりが必要だとわかり、豆乳で下地つくりをしました。

媒染には「いろどめ」といって、色落ちを防ぐ役割があることを知り、媒染液をつくりました。

③ たまねぎ染め



たまねぎの皮と水を鍋に入れて20分。その間に、絞り板やビー玉を使って、布に絞りの模様をつけます。本を見ながら試行錯誤。皮を取り出し、染める素材を入れて、15分漬け込み…さらに媒染液に10分漬け込んで…広げてみると…





10月 ④ さくら染め（ソメイヨシノ）



幼稚園の桜の葉っぱを集めて
ぐつぐつ…



へんなにおいがする！
こうちゃのにおいかな？
さくらもちのにおいかな？
くさくはないね！

さくらの葉を取り出し、一日寝かせると…



はちみつみたい
ないろだね



メープルシロ
ップみたいな
いろにかわっ
たよ！

石灰媒染液つくり

リメイヨシノでそめてみよう
～(ばいせんえきびり)～

〈せっかい (ばいせんえき)〉

①おおさじ 1杯
②みすこにかけず
③うわすみだけ すく

おかしの かんをうざいで
ひょうてんこ(?)
かんをうざいには
・せっかい
・シリカゲル
2しかるいあんだよ!

△てぶくろをつけよう!
このうわすみが
(ばいせんえき)になるよ

ピンクいろになってる！

しばらくぐつぐつすると…



水ですすいで媒染液へ…

ばいせんすると
色が変わった！ふしぎ！



ビー玉絞り



板じめ絞り

⑤ かき染め



園庭の柿の木から葉っぱを集めて、手でちぎって。枝をはさみで切って…
葉と枝に分けて、それぞれ20分ぐつぐつ…染めて媒染して…



板じめ (丸い板)

葉の色



葉っぱと枝で色が違う！

⑥ どんぐり染め



等々力渓谷にどんぐりを
拾いに行きました。



どんぐりの種類を調べました。



どんぐりとおなじいろだね



クリップ絞り



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・年少年中を経て、様々な経験を積んできた年長児だからこそ、「子どもたちのやってみたい！」を大切にして活動を行いました。保育者がサポート役に徹することで、子どもたちは夢中になって、主体的に取り組んでいました。
- ・活動ごとに写真と子どもの声を保育者がまとめ、「染めの記録ノート」を作成しました。それをクラスに置いたことで活動のない日も子どもたちはノートを見ながら振り返ったり、次の活動について子ども同士で話したりと、探求心を継続している姿がありました。
- ・初めは染めの本を見て手順を確認しながらだったが、回を重ねるうちに手順をおぼえ、本を見なくても進められるようになっていきました。
- ・絞りの模様つけでは、ビー玉絞りが好きな子は毎回ビー玉を使い、ゴムでぎゅっと縛るのが上手になり、ぎゅっと縛った方がはっきりとした模様をつけられることに気づいていました。また「ここを絞れば、こんなもようになるかな？」と完成図を予想しながら、進めていました。
- ・身近なお菓子の保存袋に石灰が使われているなんて知らなかったので、子どもの気づく力に驚きました。
- ・すくわく活動後も、「どんぐりでも染められるらしいよ！」「どろだんごの泥で泥染めできるかな？」「藍染めやってみたいな」と子どもたちの探求心はまだまだ続いている、3学期も引き続き染め物活動に取り組んでいます。